

呉医療センターで診療を受けられる皆様へ

(外科外来・病棟)

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

① 該当者	ドナー・レシピエントのいずれかまたは両方が HTLV-1 陽性で、以前に臓器移植を行ったことのある方(ドナー・レシピエントの両方)			
② 研究課題名	「HTLV-1 陽性臓器移植レジストリ」を活用した臓器移植における HTLV-1 感染のリスクの解明に関する研究【RADDAR-J [0-3]】			
③ 実施予定期間	2020 年 8 月 ~ 2025 年 7 月			
④ 実施機関	呉医療センター・中国がんセンター			
⑤ 研究代表者	氏名	山野 嘉久	所属	聖マリアンナ医科大学 難病治療研究センター
⑥ 当院の研究責任者	氏名	田代 裕尊	所属	呉医療センター・中国がんセンター 外科
⑦ 使用する試料	<p>診療において収集した生体試料の残余(残余検体)を使用します。 また、収集する診療情報は下記の通りです。 氏名・性別・生年月日・連絡先などの患者背景, 生活環境及び生活情報, 臓器移植の種類に関する情報, 疫学的情報・臓器移植前の既往歴や合併症, 臓器移植手術に関する情報, 臓器移植後の臓器移植に関する情報, 転帰, 血液検査結果, 臓器移植中止の理由など</p> <p>※上記診療情報は、少なくとも研究終了後 5 年間は厳重に保管され、その後適切な方法で破棄されます。 ※生体試料および診療情報は研究事務局において保管されます。 ※当院の研究者, 研究代表者, 研究事務局, 難病プラットフォームなど第三者機関が収集した情報を取り扱います。</p>			
⑧ 目的	臓器移植患者の予後に対する HTLV-1 感染の影響(HTLV-1 関連疾患の発症や死亡など)を明らかにし、臓器移植における HTLV-1 感染への対応を確立するためのエビデンスを創出することを目的としています。			
⑨ 方法	<p>上記診療情報および検査データを調査票(紙)に記載し、研究事務局のある聖マリアンナ医科大学に提供します。研究事務局で診療情報を電子入力します。 電子入力された診療情報は、難病プラットフォーム(下記参照)などの二次研究機関に提供し活用させていただきます。</p> <p>氏名、患者 ID(カルテ番号)は全く別の管理番号(研究用 ID)に置き換えて管理し、診療情報を他の研究機関に送付する際には、研究用 ID を使用して誰のものか判別できないように処理をします。</p> <p>個人情報管理責任者: 聖マリアンナ医科大学 難病治療研究センター 遊道 和雄 難病プラットフォームにおける研究代表者: 京都大学大学院医学研究科附属ゲノム医学センター 松田文彦</p>			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2020 年 8 月 24 日		
	院長承認日	2020 年 8 月 24 日		
⑪公表	個人情報保護は確保したうえで、研究成果を学会や医学論文などに発表することがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は一切使用しません。			
⑬知的財産権	将来、この研究の成果が得られ、知的財産権が生じる可能性もありますが、その権利は研究者もしくは所属する研究機関に帰属します。			
⑭利益相反	本研究では、利害の衝突は一切生じません。			
⑮問い合わせ	連絡先	秋本 修志	電話	0823-22-3111(代表)
	呉医療センター・中国がんセンター 外科			

呉医療センター・中国がんセンター院長